

ひさやま町研究の功績

久山町の健康に対する長年の取り組みは、内外から高い評価を受け、保健文化賞、自治大臣賞をはじめ、数々の表彰を受けています



NEWS

ひさやま元気予報が

2018年9月リリース予定!!

※40歳以上が利用可能なサービスです。
(39歳以下の方が利用した際は、40歳と仮定して発症リスクを表示します。)

「ひさやま元気予報」とは、健診情報から将来の罹患リスクを提示し、意識変容・発症リスクのきっかけを提供するサービスです。リリース当初は糖尿病と心血管病のみが対象ですが、随時追加予定です。ケンコムに取り込まれている健診結果を利用してシミュレーションする際には、健診閲覧コードの入力が必要です。健診結果が連携されていない加入者でも健診結果を手入力しシミュレーションが可能となります。

ここがすごいぞ、ひさやま町研究

久山町研究は、福岡県糟屋郡久山町の地域住民を対象とした、生活習慣病の疫学調査です。50年以上の長期間にわたって、久山町と九州大学が連携し、脳卒中、糖尿病などの実態とその危険因子を解明し、その予防に大きく貢献してきました。

久山町研究 4つの特徴

- 1 40歳以上の全住民を対象に、50年以上実施
 - 2 全国とほぼ同じ住民分布
 - 3 75%以上の剖検率
 - 4 99%以上の追跡率
- 久山町研究は1961年に当時の住民約6800人を対象として始まりました。その後、現在に至るまで、40歳以上の全住民を対象に研究は続けられています。
- 久山町住民は全国平均とほぼ同じ年齢・職業分布を持っており、偏りのほとんどない平均的な日本人集団となっているため、集団の生活習慣病リスクを把握する上で優れているという評価を受けています。

久山町研究のエビデンス
九州大学 大学院医学研究院
二宮 利治 教授による監修

発症確率の表示

改善シミュレーション
入力

シミュレーション結果

注意事項

ひさやま元気予報は、あなたの個人的な状態に対して医学的判断をするものではなく、個人の病気を診断するものではありません。

News

2018年10月～
KenCoM連携アプリ
健康相談プラットフォーム
「first call」が
リリース予定です。

相談はチャット形式、
TV電話形式の2タイプです



KenCoMの
機能が
さらに充実!